

水源の状況と天候の見通し

(10月～12月)

1	東海地方の天候（9月）	1
2	ダム地点の降水量（9月）	1
3	水源の状況と天候の見通し	2
	（1）水源の状況	2
	（2）東海地方の3か月予報（10月～12月）	4

令和2年10月5日

(公財) 愛知・豊川用水振興協会

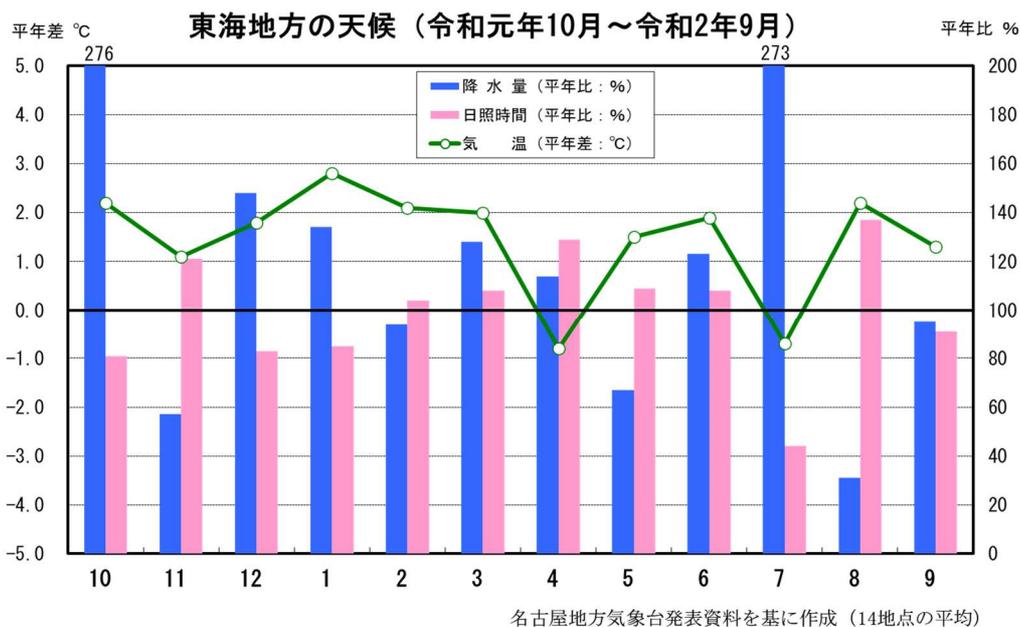
<http://www.aitoyo.or.jp/>

1 東海地方の天候(9月)

本州付近に前線が停滞しやすく、高気圧の縁辺を回って湿った空気が入りやすかったため、曇りや雨の日が多くなり、上旬を中心に大雨となった所がありました。また、暖かい空気が流れ込みやすく、上旬には猛暑日となった所もあるなど、月平均気温は高くなりました。

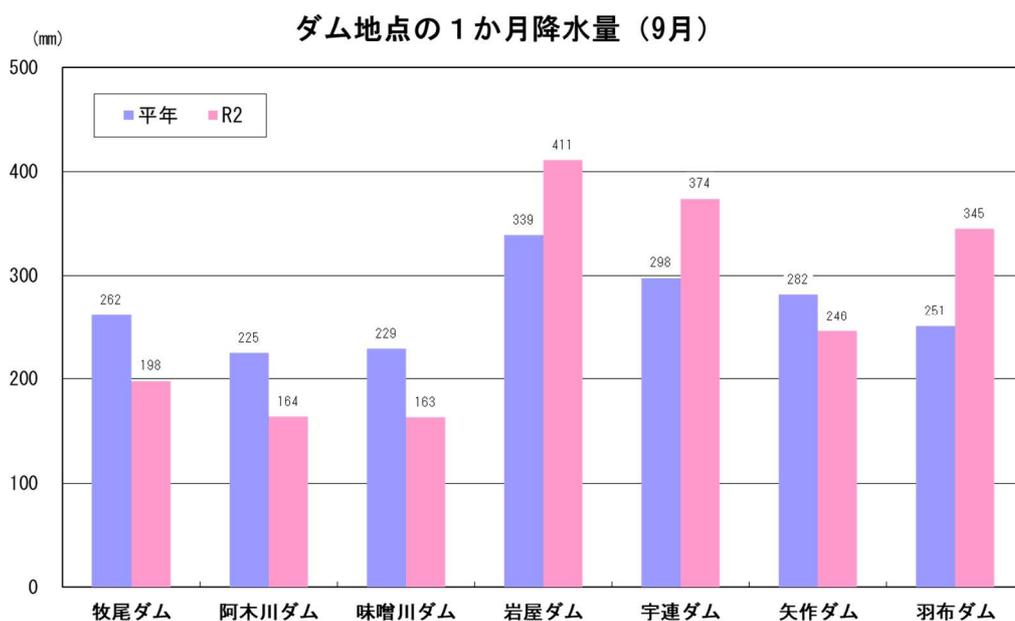
月平均気温は「高い」、月降水量は「平年並」、月間日照時間は「少ない」となりました。

(名古屋地方気象台 令和2年10月2日発表資料を基に作成)



2 ダム地点の降水量(9月)

ダム地点の1か月の降水量は、7地点の平均で平年比101%となりました。



3 水源の状況と天候の見通し

(1) 水源の状況

令和2年9月30日現在のダム貯水率は、次表のとおりです。
当協会のホームページにおいて、以下の情報を掲載していますので、ご覧ください。

「あいとよネット」で検索
(<http://www.aitoyo.or.jp/>)

★ダム貯水量曲線

★水源の状況と天候の見通し(3か月予報) [月1回更新]

木曾川、豊川、矢作川水系のダム貯水率

R2.9.30

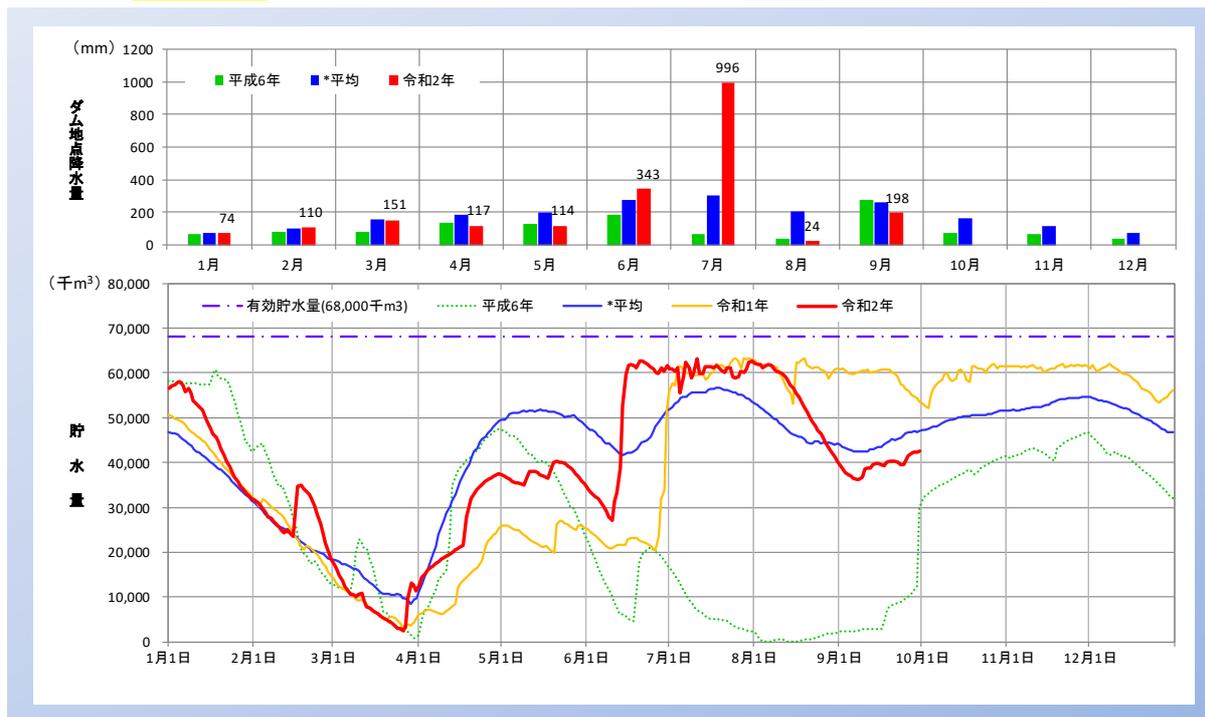
水 源	利水容量 (千m3)	貯 水 量 (千m3)	貯水率 (%)	平年貯水率 (%)	平年との差 (%)
木曾川水系					
牧尾ダム	68,000	42,572	62.6	69.0	△ 6.4
阿木川ダム	22,000	20,093	91.3	91.8	△ 0.4
味噌川ダム	31,000	30,497	98.4	96.0	+ 2.4
岩屋ダム	61,900	61,900	100.0	89.9	+ 10.1
豊川水系					
宇連ダム	28,420	19,370	68.2	71.0	△ 2.8
豊川用水全体	51,820	40,787	78.7	76.5	+ 2.2
矢作川水系					
矢作ダム	50,000	28,500	57.0	59.8	△ 2.8
羽布ダム	18,461	12,470	67.5	60.1	+ 7.4

注) 貯水率は、当日の24時(木曾川・豊川)または9時(矢作川)の値
貯水量曲線は、ホームページに掲載

<http://www.aitoyo.or.jp/tyosui.html>

牧尾ダムの貯水量曲線

貯水量 **42,572 千m3** 9月30日 現在

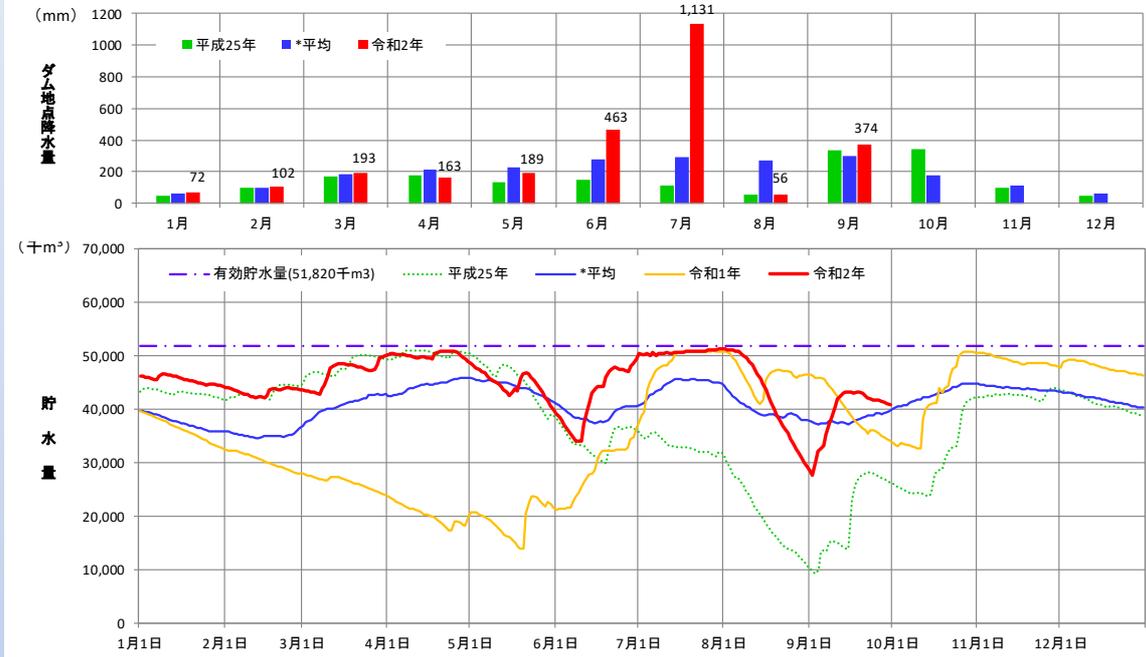


*平均: 昭和37年1月から令和1年12月

(データ提供: 独立行政法人水資源機構愛知用水総合管理所 URL <http://www.water.go.jp/chubu/aityosui/>)

豊川用水全体の貯水量曲線

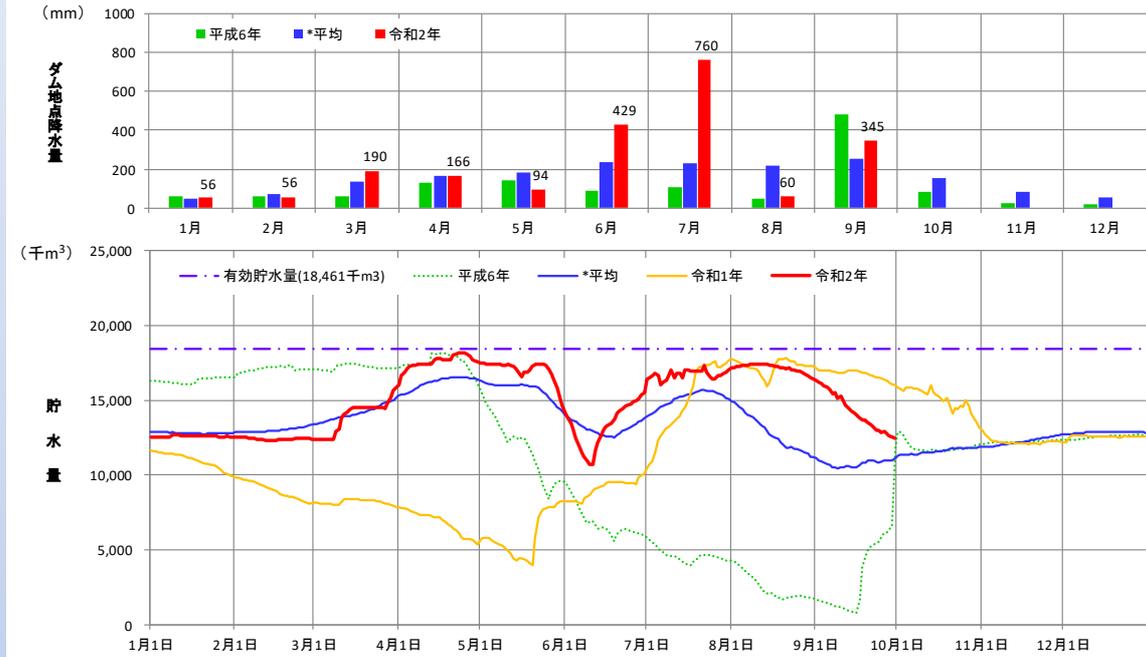
貯水量 **40,787 千m³** 9月30日 現在



*平均: 平成14年4月から令和1年12月 (雨量は昭和43年4月から令和1年12月)
 (データ提供: 独立行政法人水資源機構豊川用水総合事業部 URL <http://www.water.go.jp/chubu/toyokawa/>)

羽布ダムの貯水量曲線

貯水量 **12,470 千m³** 9月30日 現在



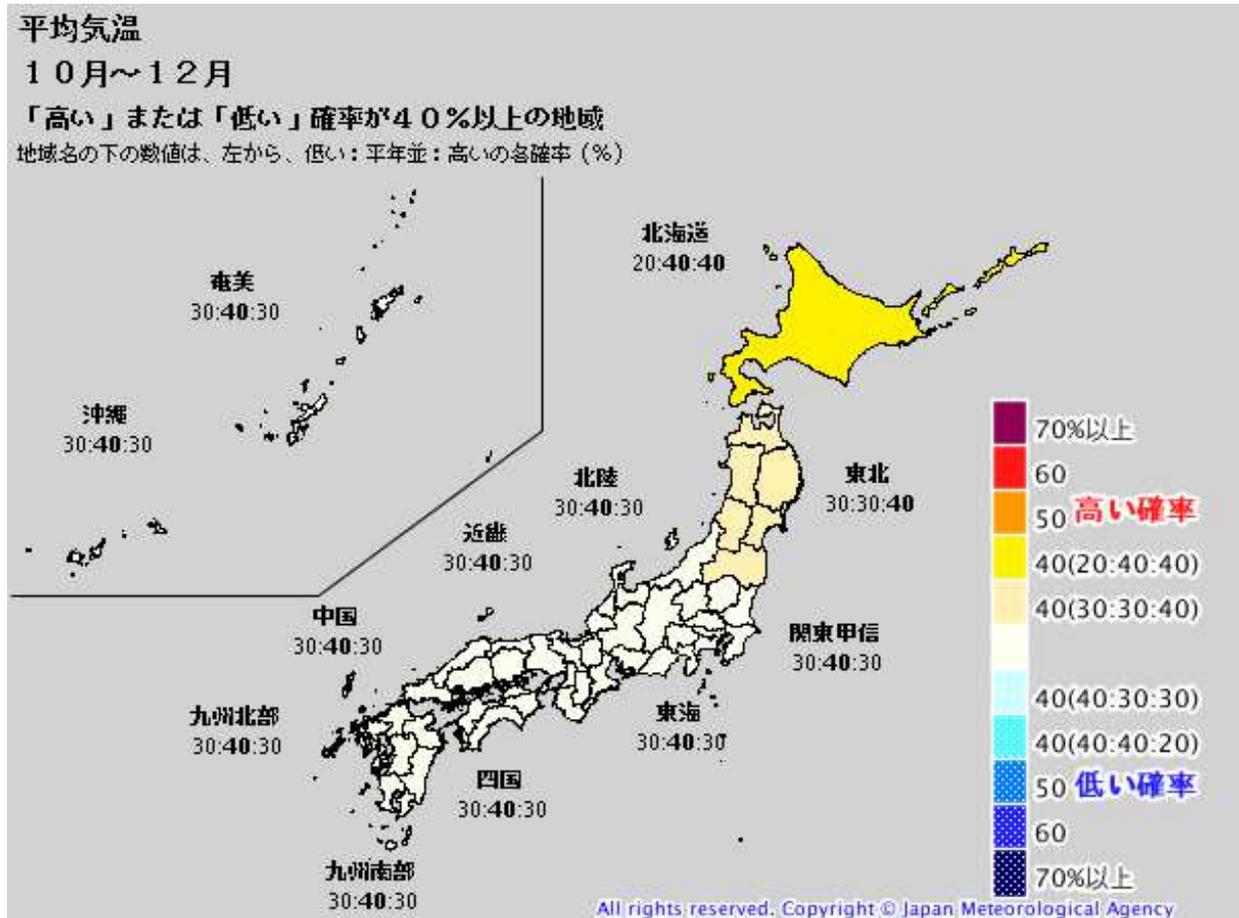
*平均: 昭和39年1月から令和1年12月
 (データ提供: 愛知県西三河農林水産事務所用水管理課)

(2)東海地方の3か月予報(10月~12月)

(名古屋地方気象台 令和2年9月25日発表資料を基に作成)

① 気温

東海地方の3か月全般(10月~12月)の平均気温は、下図のように、低い確率が30%、平年並が40%、高い確率が30%の予報となっています。

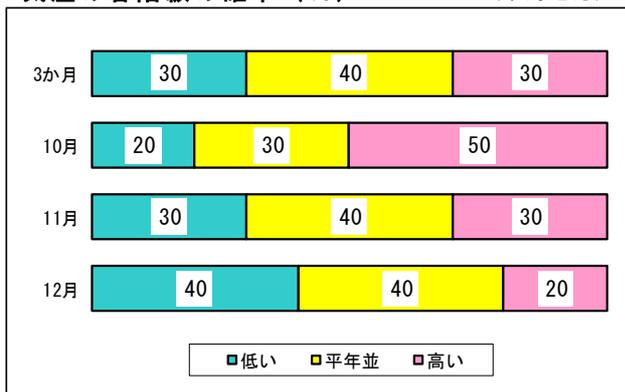


同様に、10月から12月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、気温は、3か月全般で[0]、10月は[+3]、11月は[0]、12月は[-2]となります。

気温の各階級の確率(%) (東海地方)

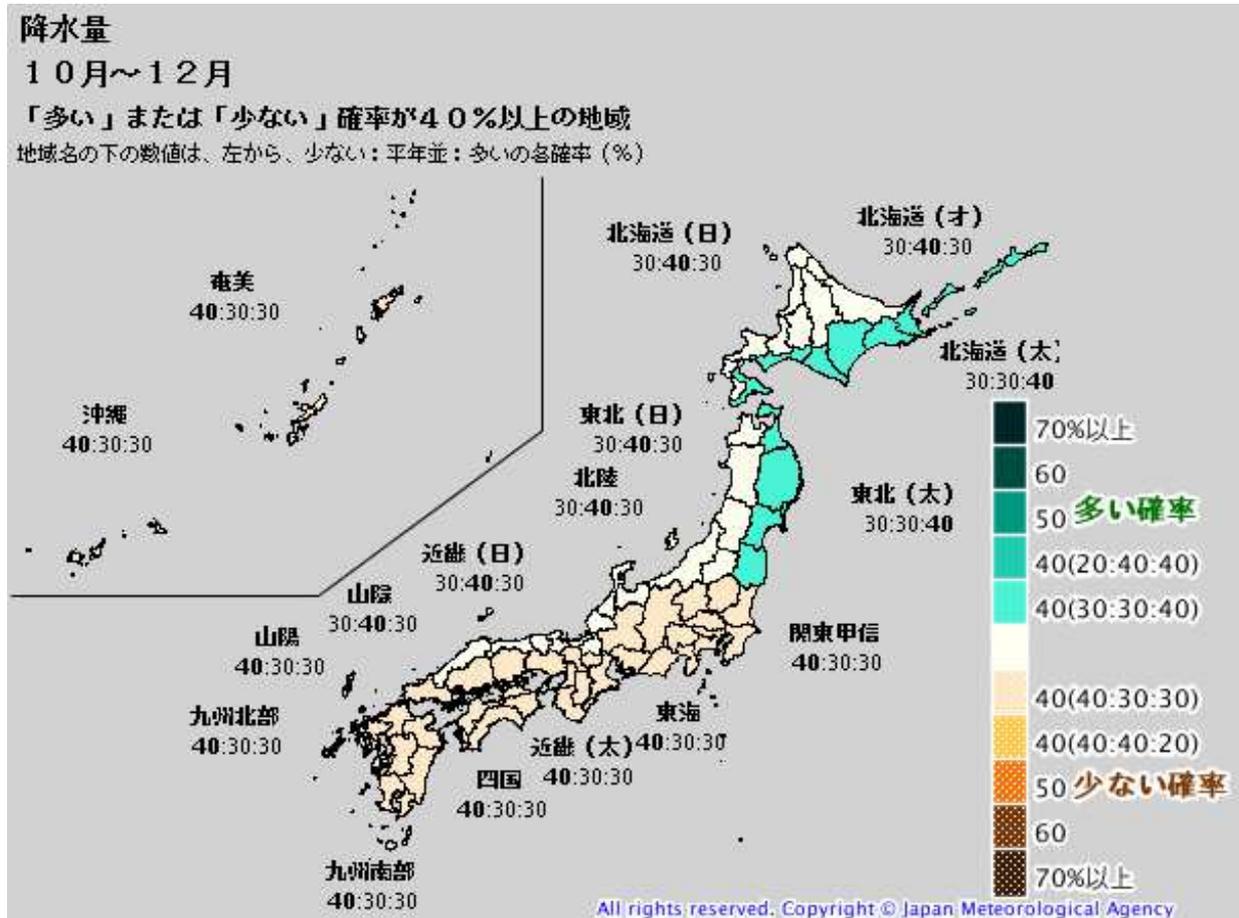


各階級の確率と等級 (東海地方)

気温	等級	予報確率	3か月	10月	11月	12月
高い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50		●		
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
低い	0		●		●	
	-1	40:30:30				
	-2	40:40:20				●
	-3	50: :				
	-4	60: :				
	-5	70: :				

② 降水量

東海地方の3か月全般（10月～12月）の降水量は、下図のように、少ない確率が40%、平年並が30%、多い確率が30%の予報となっています。

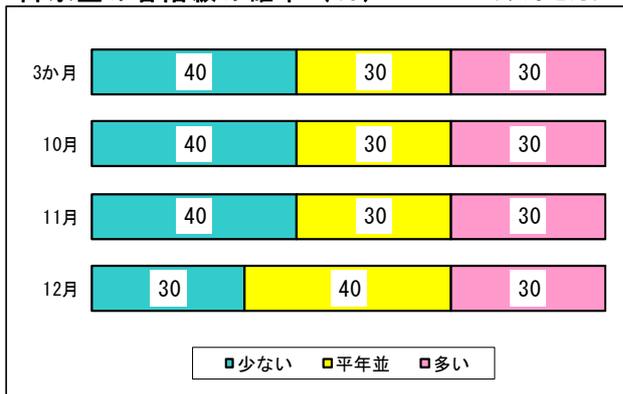


同様に、10月から12月までの月別予報は、下図左のとおりです。

ここでは、気温の各階級の確率に応じて、それぞれの予報を下図右のように±5段階の等級に区分することとします。

この結果、降水量は、3か月全般で[-1]、10月、11月は[-1]、12月は[0]となります。

降水量の各階級の確率（%） (東海地方)



各階級の確率と等級 (東海地方)

降水量	等級	予報確率	3か月	10月	11月	12月
多い	+5	: :70				
	+4	: :60				
	+3	: :50				
	+2	20:40:40				
	+1	30:30:40				
少ない	0					●
	-1	40:30:30	●	●	●	
	-2	40:40:20				
	-3	50: :				
	-4	60: :				
-5	70: :					